



週報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ



2022-2023 年度 国際ロータリーテーマ 「イマジン ロータリー」

東京本郷ロータリークラブテーマ 「Reborn & Relax」

創立/平成 3 年 3 月 13 日 (1991 年)

事務局/〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話: 03-3238-5350 FAX: 03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会: 毎週水曜日 12 時 30 分 例会場: ホテルメトロポリタンエドモント 電話: 03-3237-1111

〒 102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長: 廣瀬英昭 副会長: 松岡 浩 会長エレクト: 栗原浩之 幹事: 三浦謙吾 会報委員長: 杉山和也

第 1425 回例会

2022 年 7 月 20 日発行 (No. 1370)

本日の例会 (7 月 20 日)

第 1 回 クラブフォーラム

テーマ「少年野球大会について」

次回の例会 (7 月 27 日)

第 2 回 クラブフォーラム

テーマ「社会・
青少年奉仕について」

7 月 13 日 第 1424 回例会報告

第 1 回 クラブ協議会

テーマ「事業計画について」

2. 松下会員が第 2 回マルチプル・ポール・ハリスフェローになりました。
ロータリー財団より表彰ピンが届いております。
3. 2022-23 年度 地区に出向される方々へ委嘱状と地区名簿が届いておりますので、お渡し致します。
地区会計長/地区財務委員 小出 豊会員
地区職業奉仕部門 委員 田上睦深会員
地区社会奉仕部門 環境委員 澤部利藏会員
地区国際奉仕部門 委員 星野大記会員
地区 RLI ファシリテーター委員 松岡 浩会員
地区ローターアクト委員 栗原浩之会員

会長報告

1. 昨年度の地区大会アワードにおいて、『創立記念事業 「こども宅食プロジェクトへの図書カード寄贈」』をエントリーしました。
受賞は叶いませんでしたが、奨励賞をいただきましたのでご報告いたします。



幹事報告

1. 7 月のロータリーレートは 1 ドル = 136 円となります。
2. 廣瀬会長とご友人であるアース製薬株式会社大塚取締役会長より、少年野球大会へ冷却シートや除菌スプレー他、多数ご協賛いただける事となりましたので、報告いたします。
3. 本日は、第 1 回クラブ協議会開催いたします。各委員長より、委員会事業計画を発表いただきますので、ご意見・ご質問をお願いいたします。

出席

会員数: 47 名 出席数: 27 名 欠席数: 9 名
出席免除者数: 5 名 特別措置出席免除者数: 6 名
出席率: 75.00%
6 月 29 日修正後出席率: 88.10%

ニコニコBOX

* 星野大記会員

誕生日祝い、ありがとうございます。
家内の誕生日祝い、ありがとうございます。
同級生なので8日違い同じカニ座です。

* 澤部利藏会員

東北復興支援青少年野球大会、いよいよです。
来週は、第一回大会に出場された子供が大人になって参加してくれます。

* 本郷 滋会員

もうすぐ66歳です。オーメンの66歳を目指すには、あと600年ですね。長すぎる。

* 山崎 薫会員

コロナ感染者が増えて来ました。気を付けましょう。

ニコニコBOX	23,000円
累計	84,000円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

【★ ハイライト よねやま268号 ★】

2022年7月13日発行

【今月のトピックス】

- ・2021-22年度 寄付金結果
- ・理事会開催報告 - 昨年度に続き 880人採用-
- ・各国の学友が安倍元首相を追悼
- ・あなたの「よねやまエピソード」大募集!!

《今月のピックアップ記事》

「各国の学友が安倍元首相を追悼」

安倍晋三元首相が7月8日、銃撃により死去した報道を受け、ネパール米山学友会から当会宛てに追悼文が寄せられました。

また、モンゴル米山学友会も訃報の翌日、在モンゴル日本大使館に献花をしてくださいました。台湾米山学友会からも、理事長と幹事長の連名で追悼メッセージをいただきました。

このほか、各国の学友が安倍元首相の突然の訃報に驚き、哀悼の意を示しています。

※全文は、こちらよりご覧ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight268_pdf.pdf

「四つのテスト」と私の今の思い

近藤博隆会員

東京本郷RCとして1995.6.28入会させていただいたので27年も経過しています。いつの間にかクラブ会員の中で最年長者になってしまいました。本人は年齢をかさねても、健康・元気がつづけられているのも、本郷クラブ会員としての自分なりの参加動作が許されているからです。会員の皆さんにとって、何かのお役に立てば、という成り行きまかせです。ロータリークラブ会員としての活動は他の職業分野の諸活動とは別格（職分上の他のものとは全く異質のもの）で、どちらかと言えば職業人としての人間修行であって、各人の選択分野でしょう。私は折角の機会を得たので、つづけられる間つづけているだけです。しかし、その中で、とくにわがクラブの皆さんに話しかけたいのが「四つのテスト」です。最近の会員名簿には名簿の裏表紙に印刷してあるのです。

皆さんの言行はこれに照らして下さいとしてあるのです。

- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるか

この4項目は私の日常活動の躰となっております。ロータリークラブ活動と言えば、このテストがうかんできます。

この記事をかいているのも、その1例です。

社会事情から「新型コロナウイルス」の脅威対策として絶滅していないのでロータリークラブ活動への出席にためらいがつづいており、私はこのような投稿で紙面出席（そして発言）であります。

以上

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. **真実**か どうか
2. **みんなに公平**か
3. **好意と友情**を深めるか
4. **みんなのため**になるか どうか